

海外安全対策情報（第4四半期）

1 社会・治安情勢

- (1) 総じて平穏、安全と言えるが、当国政府の緊縮財政政策等に反発する各種労働組合等のデモやストライキ等は限られた地域において依然として行われており、その動向には一定の注意が必要。特にアテネ中心部（シンタグマ広場やアテネ大学本部前等）では定期的にデモや抗議集会が行われており要注意。
- (2) アテネ市内のエクサルヒア地区では、過激派等が政治関連施設や警戒中の警察に対し、簡易爆弾や火炎瓶等を使用した攻撃を繰り返しており、特に注意が必要。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 観光地であるアクロポリス周辺及びメトロ内では、昼夜間を問わず観光客を狙った各種窃盗事件が発生しており、特にスリが多発しているため注意が必要。店舗や住居を狙った持凶器強盗事件も発生している。
- 国家警察が発表した2017年上半期の犯罪発生件数（未遂犯を含む）は以下のとおり。

殺人	120件	（対前年同期比+16件）
強盗	2,524件	（同 -109件）
強姦	97件	（同 -15件）
侵入窃盗等	39,678件	（同 -570件）
自動車盗	14,206件	（同 +639件）

(2) 邦人被害事案

- ア 10月7日午前、アテネ市内の広場において、男性旅行者が旅券、パソコン等在中のバッグを盗まれる置引き被害にあった。
- イ 10月17日早朝、アテネ市シンタグマ広場において、女性旅行者が鞆の中から旅券、現金、クレジットカード等を盗まれるスリ被害にあった。
- ウ 10月31日午前、アテネ駅構内のファストフード店において、食事中的男性旅行者がバッグ内から旅券を盗まれる被害にあった。
- エ 11月1日午前、アテネ市内のホテルに宿泊していた男性旅行者がホテル内で旅券を盗まれる被害にあった。
- オ 11月4日午後、アテネ市内の路上を歩行中の女性が背負っていたリュックサックから旅券等在中の財布を盗まれるスリ被害にあった。
- カ 11月9日夕方、アテネ市シンタグマ広場において、男性旅行者が停車中のタクシー運転手に話しかけていたところ、足元に置いていたブリーフケースを盗まれる置引き被害にあった。
- キ 11月12日夕方、アテネ市内の地下鉄内において、男性旅行者が足元に置いていた鞆の中から旅券を盗まれるスリ被害にあった。

- ク 11月13日午後、アテネ市内を散策中の旅行者夫妻が背負っていたデイバッグの中から旅券、現金等在中のショルダーバッグを盗まれるスリ被害にあった。
- ケ 11月16日午前、アテネ市内の駅構内にあるトイレにおいて、男性旅行者が置き忘れた財布を盗まれる被害にあった。
- コ 11月19日午後、アテネ市内を散策中の男性旅行者が鞆内から旅券、現金等在中のポーチを盗まれるスリ被害にあった。
- サ 12月2日夜、アテネ市内のレストランにおいて、男性旅行者が屋外席で食事中に足元に置いていた鞆を盗まれる置引き被害にあった。

3 テロ・爆弾事件発生状

12月22日午前2時50分ころ、アテネ市中心部に所在するアテネ高等裁判所前において爆弾が爆発し、建物等が一部損壊した。新聞社に対して犯行予告電話が寄せられ、同電話から35分後に爆弾が爆発したため、負傷者は出なかった。犯人は不詳であるが、同月27日、当地アナキスト組織が犯行声明を発出した。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人等に対する金銭目的による誘拐事件及び脅迫事件は把握していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題

特に問題なし。

※過去の海外安全対策情報は以下をURLを参照してください。

<http://www.gr.emb-japan.go.jp/portal/jp/proxeniko/anzeninfo.html>